

質 問 回 答 書

※ この MS-WORD 文書のまま送付お願いいたします。(PDF 等のフォーマットへ変換しないでください)

2021 年 7 月 13 日

「ラオス国電力公社経営マネジメント改善プロジェクト」

(公示日:2021 年 6 月 30 日/公示番号:21a00312)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	P5 a) 技術研修(本邦研修)費(国内業務費): 3,000千円(第4(3)参照。再委託する場合は国内再委託費として別見積りし、上記金額を定額見積りとして計上しないこと。)(国内M/Mのうち、約2M/Mを想定	研修は、計16人程度で2週間の研修を2回想定されているとのことですが、見積りは1回あたり3,000千円との認識でよろしいでしょうか? また、全体の業務量(MM)の想定は42MMと記載されていますが、直接人件費の見積りは、本邦研修分(2MM)を除いた40MMで考えればよろしいでしょうか?	<ul style="list-style-type: none">研修の経費は1回1,500千円(計3,000千円)と想定しています。この金額は「コンサルタント等契約における研修・招へい実施ガイドライン」の8頁「4.(直接)経費の取扱い」の「1)技術研修費」に記載のある項目です。なお、研修員/被招へい者の受入に係る経費(航空券、国内移動旅費、宿泊費、滞在費等)や研修監理員/同行案内人に係る経費については、JICAが負担するので契約金額に含める必要はありません。技術研修費は別契約として締結する必要がありますが、プロポーザル時点では本体契約の見積書に報酬(過去で言う直接人件費、その他原価、及び一般管理費の統合)42MM分を計上してください。

以上